

『合理的配慮と憲法』 刊行記念シンポジウム



公立大学法人
福井県立大学
Fukui Prefectural University

合理的配慮を

考える

2026年

1月10日(土) 10:40~12:10

2025年12月、根田恵多・杉山有沙・山本健人・横大道聡編『合理的配慮と憲法 一日韓欧米各国における差別の緩和・解消の試み』（ナカニシヤ出版）が刊行されました。本書は、米・英・仏・韓等の合理的配慮についての法制度や判例を分析し、主として憲法学の観点から、日本法における合理的配慮概念のポテンシャルを示すことを試みたものです。

日本では障害者差別解消法によって合理的配慮の提供が義務づけられていますが、諸外国では宗教的マイノリティ等の社会的弱者も合理的配慮の対象とされ、多様性の尊重にとって重要な法的道具ともされています。本シンポジウムでは、そうした合理的配慮の意義や可能性について、参加者のみなさんと一緒に考えていきます。

会場

福井県立大学・共通講義棟107教室
(福井県吉田郡永平寺町松岡兼定島4-1-1)

対象

大学生、教職員、福祉関係者、市民、
合理的配慮に関心のあるすべての方

プログラム

- 01 障害者差別解消法と合理的配慮
杉山有沙 [名古屋市立大学]
- 02 ヨーク大学事件：宗教に対する
合理的配慮と男女平等の衝突？
山本健人 [北九州市立大学]
- 03 憲法から考える合理的配慮
横大道聡 [慶應義塾大学]
- 04 質疑応答

申込はこちら ▶

締切：1月7日(水)

定員200名

参加費無料

※空席時は当日参加も可



<https://forms.gle/EjxM82qojZu98ekT7>

問い合わせ：根田恵多（福井県立大学） konda@g.fpu.ac.jp